

副産物情勢

5月15日 更新

JA全農ミートフーズ株式会社

項 目		内 容	備 考																										
内 臓	1.国産牛	○ 3月の成牛と畜頭数は、88.7千頭(前年比98.9%)と前年を下回った。 内訳を見ると、和牛:43.9千頭(前年比105.3%)、交雑牛:20.8千頭(同99.3%)、乳牛去勢:9.2千頭(同85.9%)となった。 ○ 4月の成牛と畜頭数は、速報値(4月30日まで集計)で92.5千頭(前年比95.8%)と前年を下回る見込みとなった。 ○ (独)農畜産業振興機構の需給予測(4月24日公表)によると、4月の出荷頭数は、和牛および交雑種の増加するものの、乳用種の減少が見込まれることから、前年同月並みと予測する。 5月は、交雑種は増加するものの、和牛および乳用種の減少が見込まれることから前年同月を下回ると予測する。(4月 96.9千頭(前年比99.8%)、5月 85.8千頭(同97.0%)) 3か月平均(3月～5月)では、出荷頭数89.9千頭(前年比97.9%)、生産量28.7千ト(同97.6%)と前年同期を下回る予測となっている。 ○ 需 給 動 向 : 赤物はタン・ハラミ・ホホ等の通年商材の引き合いは継続、レバーの余剰感は薄まってきた。テールの引き合いは例年より弱い。 白物は停滞状況が継続、市中在庫が増えており、価格は下落している。	1.東京市場内臓価格 単位:円/枝肉kg <table><tr><th>価格改定年月日</th><th>牛内臓</th><th>豚内臓</th></tr><tr><td>令和3年4月 26日</td><td>25</td><td>5</td></tr><tr><td>令和3年10月 18日</td><td>35</td><td>7</td></tr><tr><td>令和4年2月7日</td><td>25</td><td>5</td></tr><tr><td>令和4年4月4日</td><td>35</td><td>7</td></tr><tr><td>令和4年8月8日</td><td>45</td><td>9</td></tr><tr><td>令和6年12月2日</td><td>48</td><td>9</td></tr></table>			価格改定年月日	牛内臓	豚内臓	令和3年4月 26日	25	5	令和3年10月 18日	35	7	令和4年2月7日	25	5	令和4年4月4日	35	7	令和4年8月8日	45	9	令和6年12月2日	48	9			
	価格改定年月日	牛内臓	豚内臓																										
	令和3年4月 26日	25	5																										
令和3年10月 18日	35	7																											
令和4年2月7日	25	5																											
令和4年4月4日	35	7																											
令和4年8月8日	45	9																											
令和6年12月2日	48	9																											
2.国産豚	○ 3月の全国豚と畜頭数は、1,353千頭と前年下回った。(前年比98.7%)。 地域別と畜頭数(数値は前年同月比);北海道105.4%、東北98.0%、関東98.1%、北陸甲信越98.1%、東海101.0%、近畿102.8%、中四国96.4%、九州・沖縄97.8% ○ 4月の全国と畜頭数は、1,338千頭(速報値4月30日まで集計、前年比95.0%)と前年を下回る見込みとなった。 なお、稼働日数は昨年と同様で、1日当たりの平均と畜頭数は63,724頭(前年実績:67,072頭/日、前年差▲3,348頭/日)となった。 ○ 肉豚生産出荷予測(農水省食肉鶏卵課;4月21日付け)によると、5月;1,339千頭(前年比98%)、6月;1,299千頭(同109%)、7月;1,303千頭(同99%)、 8月:1,291千頭(同106%)、9月:1,284千頭(同100%)であり、今後5か月間の合計頭数は前年比約102%と前年を上回る見込み。 ○ 需 給 動 向 : 赤物は、頭肉・タン・ハラミは夏場に向け焼き材として引き合いが強まってきた。ハツ・レバーの荷動きは引き続き停滞気味である。 白物は、小腸・大腸は荷動きがよくない状況が続いている。ガツは引き続き堅調な動き。	※乳牛45円/kg *豚正貫物 2.大阪市場内臓価格 単位:円/枝肉kg <table><tr><th>価格改定年月日</th><th>牛内臓</th><th>豚内臓</th></tr><tr><td>令和3年4月19日</td><td>25</td><td>3</td></tr><tr><td>令和3年10月 15日</td><td>35</td><td>4</td></tr><tr><td>令和4年2月1日</td><td>25</td><td>4</td></tr><tr><td>令和4年3月28日</td><td>35</td><td>4</td></tr><tr><td>令和4年8月1日</td><td>45</td><td>5</td></tr><tr><td>令和6年12月2日</td><td>48</td><td>5</td></tr></table>			価格改定年月日	牛内臓	豚内臓	令和3年4月19日	25	3	令和3年10月 15日	35	4	令和4年2月1日	25	4	令和4年3月28日	35	4	令和4年8月1日	45	5	令和6年12月2日	48	5				
価格改定年月日	牛内臓	豚内臓																											
令和3年4月19日	25	3																											
令和3年10月 15日	35	4																											
令和4年2月1日	25	4																											
令和4年3月28日	35	4																											
令和4年8月1日	45	5																											
令和6年12月2日	48	5																											
3.輸入牛	○ 3月の輸入通関実績は、全体で31.0千トと前年を下回った(前年比80.7%、前月比105.4%)。 内訳ではチルド:13.4千トン(前年比73.5%、前月比120.7%)、フローズン:17.6千ト(前年比87.2%、前月比96.2%)となった。 輸入相手国別では、チルドは主要国の豪州、米国ともに減少し、フローズンは、主要国全てが減少した。 ○ 4月、5月ともに前年同月を下回ると予測する。フローズンは、4月は米国を除く主要輸入先、5月はほとんどの輸入先からの輸入量の減少が見込まれることから下回ると予測している。 3か月平均でも、チルド、フローズンともに下回ると見込んでいる。 令和7年4月 合計:56.3千ト(前年比89.1%)、チルド:14.8千ト(同81.4%)、フローズン:41.5千ト(同92.2%) 令和7年5月 合計:44.1千ト(前年比90.9%)、チルド:16.2千ト(同91.2%)、フローズン:27.9千ト(同90.8%) ○ 輸入牛内臓実績(令和7年3月):牛腸(冷凍) :1,103.9ト(前年比94.8%・前月比86.1%) 国別実績;米国887.8ト、メキシコ130.3ト、カナダ67.9ト、豪州16.8ト他 牛レバー(冷凍):32.8ト(前年比186.1%・前月比33.4%) 国別実績;米国17.6ト、豪州15.2ト、他	3.東京市場原皮価格 *交雑牛含む 単位:円/枚 <table><tr><th>価格改定年月日</th><th>牛原皮(和牛)</th><th>豚原皮</th></tr><tr><td>令和元年7月22日</td><td>700</td><td>10</td></tr><tr><td>令和2年3月16日</td><td>500</td><td>10</td></tr><tr><td>令和2年6月15日</td><td>100</td><td>10</td></tr><tr><td>令和2年7月20日</td><td>100</td><td>2</td></tr><tr><td>令和2年9月28日</td><td>10</td><td>2</td></tr><tr><td>令和3年5月24日</td><td>10</td><td>10</td></tr><tr><td>令和5年10月16日</td><td>10</td><td>2</td></tr></table>			価格改定年月日	牛原皮(和牛)	豚原皮	令和元年7月22日	700	10	令和2年3月16日	500	10	令和2年6月15日	100	10	令和2年7月20日	100	2	令和2年9月28日	10	2	令和3年5月24日	10	10	令和5年10月16日	10	2	
価格改定年月日	牛原皮(和牛)	豚原皮																											
令和元年7月22日	700	10																											
令和2年3月16日	500	10																											
令和2年6月15日	100	10																											
令和2年7月20日	100	2																											
令和2年9月28日	10	2																											
令和3年5月24日	10	10																											
令和5年10月16日	10	2																											
原 皮	1.牛原皮	○ 輸 出 実 績 (令 和 7 年 3 月) : 44,379枚(前年比83.4%、前月比112.6%) 国別実績;タイ37,864枚(前年比103.1%)、韓国6,515枚(同58.8%) 輸 出 平 均 価 格 (令 和 7 年 3 月) : 2,628円/枚(前年差+108円、前月差▲141円) ○ 輸 入 実 績 (令 和 7 年 3 月) : 牛大判皮10,475枚(前年比38.4%、前月比75.2%)、ウェットブルー9,617枚※(同31.3%、同61.5%) ※4.4㎡/枚で計算 輸 入 平 均 価 格 (令 和 7 年 3 月) : 牛大判皮6,916円/枚(前年差▲1,753円、前月差+225円)、ウェットブルー8,608円/枚(同▲711円、同▲156円) ○ 海 外 情 勢 : 3月の情勢は特段の変化は見られなかったが、4月以降は世界的な貿易摩擦の影響が出る見込み。 ○ 国 内 情 勢 : ホルス去勢以外の引き合いは弱い。低価格での流通が続いている。	4.大阪市場原皮価格 *交雑牛含む 単位:円/枚 <table><tr><th>価格改定年月日</th><th>牛原皮(和ヌキ)</th><th>豚原皮</th></tr><tr><td>令和元年8月15日</td><td>1,000</td><td>10</td></tr><tr><td>令和2年3月16日</td><td>800</td><td>10</td></tr><tr><td>令和2年6月22日</td><td>300</td><td>10</td></tr><tr><td>令和2年7月27日</td><td>300</td><td>2</td></tr><tr><td>令和2年9月28日</td><td>10</td><td>2</td></tr><tr><td>令和3年6月1日</td><td>10</td><td>10</td></tr><tr><td>令和5年10月23日</td><td>10</td><td>2</td></tr></table>			価格改定年月日	牛原皮(和ヌキ)	豚原皮	令和元年8月15日	1,000	10	令和2年3月16日	800	10	令和2年6月22日	300	10	令和2年7月27日	300	2	令和2年9月28日	10	2	令和3年6月1日	10	10	令和5年10月23日	10	2
	価格改定年月日	牛原皮(和ヌキ)	豚原皮																										
令和元年8月15日	1,000	10																											
令和2年3月16日	800	10																											
令和2年6月22日	300	10																											
令和2年7月27日	300	2																											
令和2年9月28日	10	2																											
令和3年6月1日	10	10																											
令和5年10月23日	10	2																											
2.豚原皮	○ 輸 出 実 績 (令 和 7 年 3 月) : 1,102,480枚(前年比89.6%、前月比113.9%) 国別実績;タイ877,480枚(前年比92.1%)、ベトナム146,600枚(同110.0%)、カンボジア61,300枚(同55.2%)、韓国17,100枚(同50.4%) 輸 出 平 均 価 格 (令 和 7 年 3 月) : 357円/枚(前年差+7円、前月差▲6円) ○ 需 給 動 向 : 3月は低位価格での保合いとなった。依然海外タンナーの在庫過多の状況は解消されていない。 4月以降は牛原皮価格の下落および米国向け製品の不透明感から、停滞感が強まっている。																												
レンダリング	1.油脂等	○ 国産食用加工油脂向け価格(4月渡し):牛脂155円/kg(前年差+10円、前月差±0円)、豚脂155円/kg(同±0円、同±0円) 牛脂は、石鹼向けが好調であり、タイトとまではいかないが、需給の引き締め傾向は継続している。 豚脂は、ラーメン店向け需要が底堅い展開であり、引き続き堅調な動き。 ○ マレーシア産パーム油相場(4月):214円/kg(前年差+48円、前月差+15円) 3月生産量は138万トン(前月比116.8%)、輸出量は100万トン(同100%)、月末在庫は156万トン(同103.5%)となった。 世界的なバイオ燃料需要の拡大観測が相場を下支えしている。 ○ 関東飼料用油脂(4月):124円/kg(前年差+10円、前月差+10円) ○ 工業用油脂(4月):105円/kg(前年差+10円、前月差+10円) ○ UCオイル(ローリー)飼料用の関東標準価格(4月):133円～136円/kg程度(前年差+10円、前月差+10円)	5.食用加工油脂価格 単位:円/kg <table><tr><th>価格改定年月日</th><th>牛脂</th><th>豚脂</th></tr><tr><td>令和4年7月1日</td><td>195</td><td>190</td></tr><tr><td>令和5年1月1日</td><td>175</td><td>175</td></tr><tr><td>令和5年4月1日</td><td>165</td><td>175</td></tr><tr><td>令和5年7月1日</td><td>155</td><td>165</td></tr><tr><td>令和5年10月1日</td><td>145</td><td>155</td></tr><tr><td>令和6年7月1日</td><td>145</td><td>145</td></tr><tr><td>令和7年2月1日</td><td>155</td><td>155</td></tr></table>			価格改定年月日	牛脂	豚脂	令和4年7月1日	195	190	令和5年1月1日	175	175	令和5年4月1日	165	175	令和5年7月1日	155	165	令和5年10月1日	145	155	令和6年7月1日	145	145	令和7年2月1日	155	155
価格改定年月日	牛脂	豚脂																											
令和4年7月1日	195	190																											
令和5年1月1日	175	175																											
令和5年4月1日	165	175																											
令和5年7月1日	155	165																											
令和5年10月1日	145	155																											
令和6年7月1日	145	145																											
令和7年2月1日	155	155																											